

財政金融統計月報編集案内

1. この統計月報は、財政金融及び重要な経済の事象を、統計を基礎として、具体的に解明し部内執務の参考と一般の利用に供するものです。
2. 年1回又は2回、財政金融経済全般に関する普通統計を収録した国内経済特集号を発行し、他の月には、特定の事柄に関する掘り下げた統計を収録した特集号を発行します。
3. この月報は、省内部局の一応の試算、研究又は未定稿のものなど、大蔵省の公式の発表又は解釈といえないものも参考にのせることがあります。
4. 原則として毎月発行しますが、資料の都合で臨時号又は、合併号を発行することもあります。
5. 本号の解説等の内容についてのお問い合わせは、生命保険については、銀行局保険第一課（TEL. 03-581-4111、内線2809番）へ、損害保険については、保険第二課（内線2818番）へ、その他の事項については大蔵省財政金融研究所情報システム部（内線5322番）へ御連絡下さい。

編集後記

今月号は、2年ぶりの保険特集です。

我が国の高齢化社会への移行、安定成長経済の定着などの情勢下にあつて、保険事業をめぐる環境はより厳しいものがあるようです。また、生活水準の向上、人口の高齢化、価値観の多様化が進むにつれ保険に対する国民の期待や関心は高まってきたり、ニーズも多様化しています。

生命保険では、老後の生活設計をめざした年金型の商品が伸びており、特に女性の個人年金保険への加入は急増しています。損害保険では、社会経済情勢の変化に対応して、商品の総合化、貯蓄型商品の発売、ロボット保険、学生総合保険などの新商品が開発されています。

本特集号は、生命保険にかかる部分は、銀行局保険第一課、損害保険の部分については、同第二課の各担当官に執筆願いました。

解説は歴史的推移が分るよう系統的な配慮をして、引き続きその後の行政のあらまし、保険事業の動きなどについて記述してあります。恒例の諸統計と併せ、保険事業の御理解に役立てて頂ければ幸いです。

（情報システム部）

●既刊分内容紹介●

第1号～99号は第100号
第100号～165号は第168号
第166号～199号は第200号
第200号～250号は第252号
第251号～299号は第300号
第300号～350号は第352号
第351号～399号は第400号
各巻末年譜参照

第394号	国 有 財 産 特 集
第395号	証 券 特 集
第396号	昭 和 60 年 度 予 算 特 集
第397号	租 税 特 集
第398号	国 際 収 支 特 集
第399号	財 政 投 融 資 特 集
第400号	国 際 経 済 特 集
第401号	政 府 関 係 金 融 機 関 特 集
第402号	法 人 企 業 統 計 年 報 特 集 (59年度)
第403号	国 庫 収 支 特 集
第404号	対 外 民 間 投 資 特 集
第405号	国 内 経 済 特 集
第406号	国 有 財 産 特 集

今後の編集計画

第408号（61年4月）昭和61年度予算特集
第409号（＼5月）租 税 特 集
第410号（＼6月）国 際 収 支 特 集

既刊分ご入用の方は、政府刊行物サービス・センターにお申し込み下さい。

次号予告

第408号 昭和61年度予算特集

61年度予算の背景と特色
第104回国会財政演説
昭和61年度予算編成方針
昭和61年度予算の説明
昭和61年度財政投融资計画の説明
昭和61年度税制改正の要綱

——統 計——

国（一般会計）と地方との純計
一般会計歳入歳出予算分類
（主要経費別・目的別）
特別会計・政府関係機関予算分類
財政投融资計画・地方財政計画

昭和60年度補正予算

財政金融統計月報 第407号

昭和61年3月25日 印刷

昭和61年3月30日 発行

編 集 大 蔵 省

〒100 東京都千代田区霞が関3-1-1

印刷発行 大 蔵 省 印 刷 局

〒105 東京都港区虎ノ門2-2-4

販売所 各 県 の 官 報 販 売 所

主 要 書 店

政府刊行物サービス・センター

（東京霞が関(504)3885 広島(222)6012 札幌(231)7211）
（＼大手町(211)7786 名古屋(951)9205 仙台(61)8320）
（大阪(942)1681 福岡(411)6201 金沢(23)7303）